国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

令　和　５年　３月　９日
国土交通省東北地方整備局

伊達崎橋（だんざきはし）の直轄診断結果報告
～福島県への技術的助言を実施～

○　道路の老朽化対策に関しては、多くの施設を管理している地方公共団体に対して、財政面、技術面等でこれまで以上の支援が求められています。

○　そこで、国土交通省では、地方公共団体への支援策の一つとして、緊急かつ高度な技術力を要する可能性が高い施設について直轄診断を実施しています。

○　福島県が管理する伊達崎橋（だんざきはし）は、昨年３月の地震により損傷し、現在は、応急復旧がなされ、大型車の通行規制を実施した上で利用されています。

○　東北地方整備局では、福島県からの要望により昨年４月１１日より直轄診断を実施してきましたが、この度、診断の結果がまとまったことから、下記のとおり福島県に対し報告を行いますので、お知らせします。

■日　時：　令和５年３月１０日（金）　１５：００～

■場　所：　福島県庁（本庁舎４階　４０１会議室）

■道路メンテナンス技術集団：
東北地方整備局　道路部　道路保全企画官　石津　健二　リーダー

〔添付資料〕
伊達崎橋の概要・・・

伊達崎橋の概要　【別紙1】

○所在地　：福島県伊達郡桑折町大字伊達崎

○路線名　：(主)浪江国見線　(緊急輸送路(2次))

○管理者　：福島県

○延長　：L=303.1m

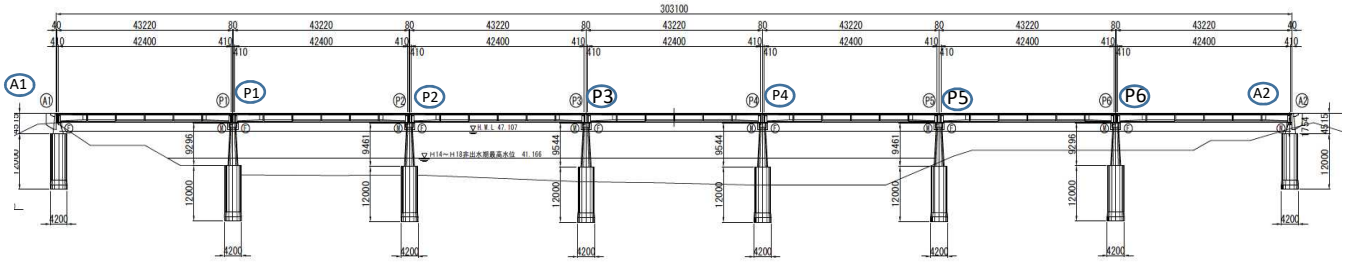
○建設年次　：1961年(昭和36年)

○構造形式　：7径間単純PCポステンT桁

伊達崎橋　遠景



側　面　図



位　置　図



損傷状況

○橋脚基部の破損
(CO剥離、主鉄筋はらみ出し・破断)



○ケーソン基礎部の洗掘



○上部工破損



○床板漏水・遊離石灰

